８月の園だより

《園長の言葉》　　平成 29 年度　竜光保育園　第 627 号

連日猛暑が続きますが、子どもたちは汗をかきながらも元気いっぱいに遊んでいます。先日の当園夕涼み会には、多くの皆様にお越し頂きまことに有難うございました。また、保護者会役員の皆様も大変暑い中、バザー等にご協力下さり重ねて御礼申し上げます。

さて、先月末１００歳を過ぎてもなお現役の医師を続け、人の生と死に向き合った作品を数多く著すなど他分野にわたって活動されていた日野原重明先生がお亡くなりになりました。日野原先生はまた、忙しい合間を縫って全国各地の学校を精力的に訪ね、「いのちとは何なのか」を子どもたちとともに考える「いのちの授業」をライフワークとして続けていたそうです。その授業の中で先生は、常々「いのちとは、私たちが持っている時間」であると述べられ、さらに、「人間は限られたいのちを持つ生きもので、あなたが持っている“時間”＝“いのち”をできるだけ人のために使いましょう。」とおっしゃっていたそうです。「いのち」ほど大切なものはありませんが、いかにその大切さを子どもたちに伝えるかは至難の業です。そのいのちを、先生は時間に置き換えて説明をされました。例えば、人のいのちを奪うのは人の時間を奪うこと、時間を無駄にするということは、いのちを無駄にするとも言い換えることができるのではないでしょうか。先生が伝えたかったのは、私達のいのちが今ここに続いているという事は、悠久の歴史(時間)の中での様々なご縁や関係をなくしては、決して存在しないのです。だからこそ、限りないいのち(時間)のなかにあって、自他ともに尊重し大切にしなければいけませんよ。それが本当の意味での「いのちのバトンタッチ」ですよという事を伝えたかったのではなかったのではないでしょうか。

いのちの大切さは、知るのではなく感じる事だと思います。いのちの大切さやつながりを互いに確認し合えるこのお盆の時期だからこそ、親も子も、産まれてこのかた今に至るまでの自身のいのちの背景に思いを馳せ、あらためてこの生かされているいのちに感謝の思いをもって、過ごして頂きたいと思うばかりです。

８月の行事予定

1 日(火)　東谷ランランランド来園
4 日(金)～12 日(土)個人懇談会
17 日(木)　身体測定
21 日(月)　誕生会
29 日(火)　体操教室
下旬　避難訓練

水遊びの風景

《先生の広場》
vol.4　うえなが　かおり　先生

☆Q.1「好きな動物」は?
A．犬が好きです。特に“ラブラドール・レトリバー。
☆Q.2「好きな食べ物」は?
A．“納豆”が大好きで、毎日食べたいくらいです。
☆Q.3 趣味は?
A．“マスキングテープ”集め。つい買ってしまいます。
☆Q.4「保育士のモットー」は?
A．“信頼関係”を大切にすることです。

夕　涼　み　会

夏

保育クッキング

クラスだより

さくら組

梅雨が明け、いよいよ夏本番!毎日プールを楽しみにして、準備や着替えがいつもより早いさくら組の子どもたち。水に顔をつけたり潜ってみたりと、自ら挑戦する姿も見られるようになりました。運動会に向けての練習も少しずつ始まります。たくさん食べてしっかり休息を取りながら、暑い夏を元気に過ごしていきたいと思います。

うめ組

プール遊びや水遊びを楽しんでいる子どもたち。準備や後始末も自分たちで進んで行い、上手にできるようになりました。まだまだ暑い日が続くと思いますが、熱中症などにならないようこまめに水分補給を行い、夏ならではの遊びを満喫できるように心がけたいと思います。

もも組

日毎に子どもたちは、話を聞く姿勢や集中力が身に付いてきたように思われます。まだ自分の気持ちを抑えることが難しい年齢ですが、相手の事を考え譲ってあげる姿も多く見られるようになりました。飛躍的に成長するもも組の子どもたちから今後も目が離せません。

たんぽぽ組

晴れ渡った青空に夏本番を感じるこの頃。子どもたちはプールの中で、“ワニさん歩き”や潜ったりなど全身を使って楽しんでいるようです。“スライム”や“ジュース屋さん”など夏ならではの遊びも体験させてあげたいと思っています。思いきり遊んだあとは水分と休息を十分にとり、暑い夏を乗り切りましょう!

すみれ１歳児組

園庭にプールを見つけると指をさし示し、プール遊びが待ちきれないようなしぐさも見せる子どもたち。プール遊びや水遊びの中では、水の心地良さを感じながら元気に過ごしています。体調に気を付けながら夏の遊びを十分に楽しみたいと思います。

すみれ０歳児組

毎日暑い日が続いていますが、子どもたちは汗をかきながらも元気に過ごしています。大好きな沐浴・水遊びなど。夏ならではの遊びをもっと楽しみたいと思います。体調に十分注意しながら、暑い夏を快適に過ごしていきたいと思っています。